

高等部の実践

すすんで運動を楽しむ子

1 はじめに

- (1) 高等部の生徒にとっては、卒業後の社会への参加ということがとても大きな課題である。

生徒の実態をみると、障害の種類・程度や発達段階の違いが大きく、基本的な生活習慣の欠徐、身体のひよわさ、自信のなさや集団参加のまずさなどのひずみや偏りがある。また、生徒の日常生活の様子・身体測定結果や現場実習先での事業主の評価などを見ると、○よそみをしたり、「直立」姿勢がすぐずれるなど持久力や根気強さにかける。○自ら進んで遊んだり、運動したりする子が少ない。○ボール投げ、背筋力など運動諸機能の測定値が低いレベルにある。○肥満傾向の子が多い。などの問題があげられる。

それらの問題点を解決するために、まず考えていかなければならないことは、自分の健康を保つ力や意欲的に動く力などを身につけるための「からだづくり」である。

(2) 本年度の研究の取り組み

高等部は、昨年度まで「個に応じた社会参加をめざして」という学部テーマを設定し、一人ひとりの生徒が持つ課題を明らかにし、それを生徒が自分で解決していくために必要な生きて働く力を育てることをめざして実践してきた。その取り組みの中で、(1) にあげた生徒の問題点が浮き彫りとなり、その原因として、○体力がない。○発達の遅れや障害の偏りがある。○運動経験が不足している。○運動の楽しさを知らない。などが考えられた。

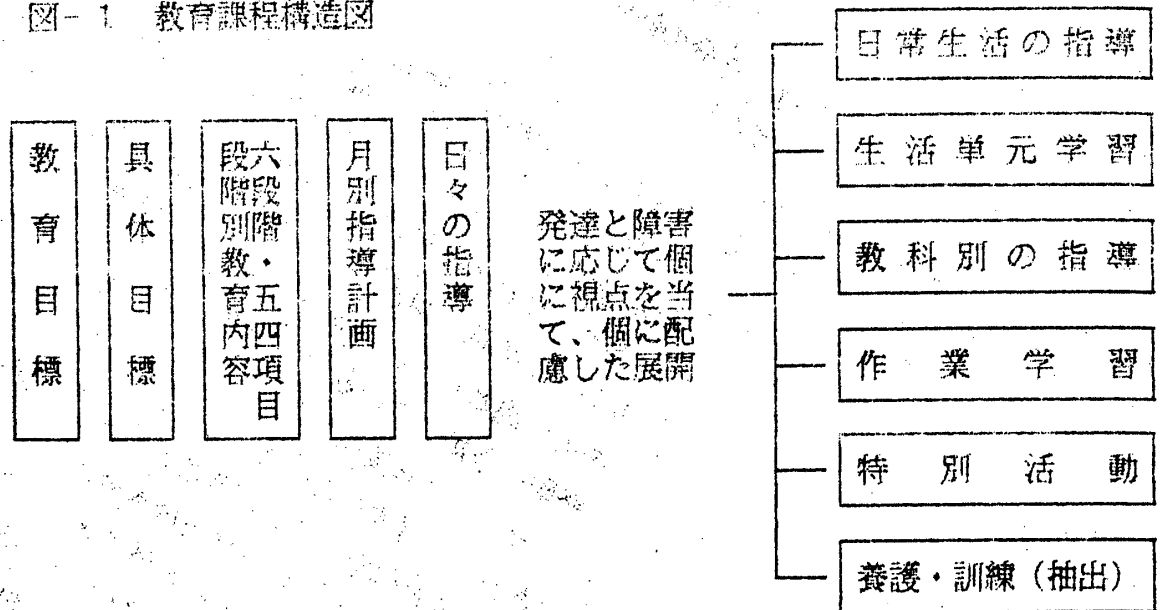
そこで本年度は、からだづくりを通して「すすんで運動を楽しむ子」をめざし、実践することになった。「すすんで運動を楽しむ子」とは、即ち、運動の習慣化を図るということであり、運動の習慣化によって自己の健康を保持・増進する力を身につけさせようとするものである。そして、自己の健康を保持・増進させることができるようになることが、生きて働く力をより高め、社会への自立をより確かなものにしていくととらえての取り組みである。

本年度はまず、生徒の実態や問題点をさまざまな角度から多面的にとらえ研究の方向をみつけていくことに力を入れて取り組んできた。

(3) 教育課程の編成の概要について

本校では、以前から段階別教育内容表を作成し、高等部もこれを根拠にして教育課程を編成している。実践は、次のような教育課程構造図(図-1)、高等部の教育課程(図-2)、週時表(図-3)に基づいておこなった。

図-1 教育課程構造図



高等部の教育課程を編成するにあたって、次の点を考慮した。

- ① 数学・音楽・保健体育の習熟度別コース別編成により、全体指導はもとより、個別指導がより可能になり、生徒の課題達成による喜びを多くすることができること。
- ② 生活一般を設けて教科の枠をとったことにより、学習活動のこまぎれをなくし、生活に生かす学習内容を中心に展開できること。
- ③ 多様な集団(学級集団、学習集団、学部集団、全校集団)を編成することにより、いろいろな組み合わせで教師と生徒同士がかかわる機会を多く持つことができること。

図-2 高等部の教育課程 ※学級編制は生活年齢で編成している。

| 指導単位 | 指導形態等 | 週時間数 | 指導者数 |
|--------------------------|---|------|------|
| 生活一般 (社会・理科・美術・家庭・道徳) | ○学級別学習(全校・学部合同の場合も有) ○時季的・行事的內容[注1-宿泊学習、全校学部遠足、キャンプ、大運動会、連合運動会 船上山宿泊学習、学習発表会、文集づくり、 現場実習(1~2年1回、3年2回。必要に応じて随時)] ○地理的Content○自然的・身体的Content○集団生活・社会生活への参加○造形的Content | 6 | 7~9 |
| 教科別の指導 | 国語 ○学級別指導(学級内で習熟度別学習も有) | 2 | 2~3 |
| | 数学 ○習熟度別学習(全学年縦割り2コース編成) | 2 | 3~4 |
| | 音楽 ○習熟度別学習(全学年縦割り2コース編成) | 2 | 3~4 |
| | 保健 体育 ※音楽と保健体育は同一のグループ | 2 | 3~4 |
| 職業 | ○合同農耕園芸 | 2 | 9 |
| | ○コース別(印刷・木工・陶芸・被服・農園) ○行事的Content[注1-校内職業実習(年4回、5~12日。宿泊学習も含む。)] | 8 | 2~4 |
| 特別活動 | ○朝の活動(朝の運動-保健体育のグループと同) ○学級指導○生徒会活動(学級会活動) ○学部集会○全校集会○委員会○クラブ活動○行事(注2) | 6 | 7 |
| 日常生活の指導 | ○着脱衣○排せつ○清掃○給食(合同) ○行事的Content[注1-宿泊学習(学年別2~4回)] | | 9 |
| 養護・訓練 | ○配慮養護・訓練 | 2 | 9 |

注1 本校高等部では、行事を中心とした総合学習を行事単元学習とよんでいる。

注2 行事単元学習として扱わない行事のことである。

図-3 高等部の週時表

| 曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-------|---------------|----------|------|-------------------|---|-------------------------|
| 時間 | | | | | | |
| 9:00 | 登校、着がえ、ホームルーム | | | | | |
| 9:20 | 1 | 学級会 | 朝の活動 | | | |
| 9:40 | | | | | | |
| 9:45 | 2 | 生 | 国 | 職 | 生 | 職 |
| 10:25 | 長休憩 | | | | | |
| 10:45 | 3 | 数 | 職 | 職 | 生 | 職 |
| 11:25 | | | | | | |
| 11:30 | | | | | | 着がえ ホーム ルーム 下校 |
| 12:10 | 4 | 数 | 職 | 職 | 国 | 職 |
| | 給食・休憩 | | | | | |
| 13:10 | 清掃 | | | | | |
| 13:30 | 5 | 音A 体B | クラブ | 生 | 農 | 音B 体A |
| 14:10 | | | | | | |
| 14:15 | 6 | 音B 体A | 委員会 | 着がえ ホーム ルーム | 農 | 音A 体B |
| 14:55 | 着がえ | | 下校 | 着がえ | | |
| 15:15 | ホームルーム | | | ホームルーム | | |
| 15:30 | 下校 | | | 下校 | | |